

72nd BUSINESS REPORT

第72期中間株主通信

平成24年4月1日～平成24年9月30日



名工建設株式会社

MEIKÔ CONSTRUCTION CO.,LTD.

ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第72期第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、緩やかな回復の兆しを見せる一方、欧州の財政危機により世界経済は依然として低迷しており、円高の長期化等もあり、企業業績は不透明な状況となっております。

建設業界におきましても、東日本大震災による復興需要は期待されるものの、民間設備投資の抑制、建設資材の調達難や価格の上昇等が懸念され、先行きは依然厳しい環境にあります。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は31,323百万円（前年同期比639百万円減少）となりました。利益におきましては、**営業損失**が228百万円（前年同期は106百万円の営業利益）、**経常損失**は115百万円（前年同期は185百万円の経常利益）で**四半期純損失**は114百万円（前年同期は33百万円の四半期純利益）となりました。

また通期の見通しについては、下記の通りであります。

受注高	760億円
売上高	750億円
経常利益	17億円
当期純利益	9.5億円

株主の皆様におかれましても、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月



代表取締役社長

野田 豊 範

第2四半期決算の概況

四半期連結貸借対照表の要旨

(平成24年9月30日現在)
(単位 百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	33,848	流 動 負 債	29,990
		固 定 負 債	4,636
固 定 資 産	22,583	負 債 合 計	34,626
		純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
有 形 固 定 資 産	12,159	株 主 資 本	20,931
無 形 固 定 資 産	337	その他の包括利益累計額	758
		少 数 株 主 持 分	114
投 資 其 他 の 資 産	10,085	純 資 産 合 計	21,804
資 産 合 計	56,431	負 債 純 資 産 合 計	56,431

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書の要旨

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)
(単位 百万円)

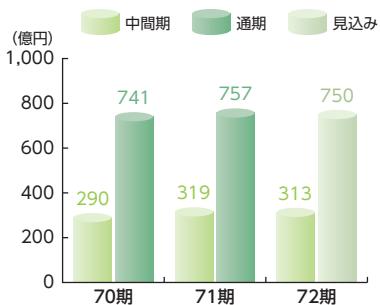
科 目	金 額
売上高	31,323
売上原価	29,053
売上総利益	2,270
販売費及び一般管理費	2,498
営 業 損 失 (△)	△228
営業外収益	176
営業外費用	62
経 常 損 失 (△)	△115
特別利益	12
特別損失	85
税金等調整前四半期純損失 (△)	△187
法 人 税 等	△67
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△120
少 数 株 主 損 失 (△)	△5
四 半 期 純 損 失 (△)	△114

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 受注高



● 売上高



● 当期純利益





地震防災訓練を実施しました。

平成24年9月4日（火）に当社の地震防災訓練を実施しました。

訓練は、和歌山県沖でマグニチュード8の地震発生という想定のもと、当社の事業継続計画（BCP）に基づき本店及び各支店が対策本部を立ち上げ、社員の安否確認をはじめ、TV会議、映像伝送システム、JR電話、MCA無線機、衛星電話等の通信機器を使用し訓練を実施しました。

また、訓練の最後に当社のBCPを再確認したことにより、災害時に社員がとるべき行動を把握し、平素からの防災への意識を今一度高めることができました。



災害対策本部



当社が名古屋市子育て支援企業に認定されました。

子育て支援企業認定制度とは、名古屋市が市内に事業所がある企業に対し、子育てにやさしい企業活動について、一定の得点を得た企業を認定する制度です。

当社の仕事と家庭の両立支援（ワークライフバランス）のための企業方針や各諸制度、また、子供110番や現場見学会、各種ボランティアへの参加、地域での子育て支援活動等の取り組みが評価され、8月27日に認定を受けました。

今後も、企業の社会貢献活動の一環として積極的に取り組んでまいりたいと思います。



当社施設見学会



交通安全活動



名古屋市子育て支援企業
認定マーク



名駅一丁目計画工事のビル建設に伴う旧本店社屋の解体が始まります。

当社の旧本店社屋と旧名古屋中央郵便局跡地については、かねてより日本郵便(株)と当社で共同開発に向け協議してまいりましたが、いよいよ平成24年10月より既存施設の解体工事に着手いたしました。

新ビルの建設は10月より来年3月にかけて当社の旧本店社屋、郵便局の解体を実施、その後平成25年夏から本体工事に着手し、平成27年秋の竣工を目指しています。

当社の旧本店社屋は昭和43年12月に竣工しました。以降、現在の枇杷島社屋に移転する平成21年までの40年に亘り当社のシンボルとして我々を支えてくれました。

そんな社屋が取り壊されることとなり、自分の家が壊されるような感覚で寂しい思いはありますが、今後は新たなビルへと生まれ変わって、地域の発展に寄与してくれることと期待しています。

今後の解体、建設の様子はホームページ内のブログ「名工建設We部」にて随時状況を報告致します。

HPアドレス：<http://www.meikokensetsu.co.jp/>



新ビル完成予想イメージ図



旧本店社屋 1号館



旧本店社屋 2号館

主な今期の施工物件

● 建築



ライオンズ枇杷島リビオステーションマークス新築工事オプション工事
(愛知県清須市)



賀谷セロファン株式会社本社新築工事 (石川県白山市)

● 土木



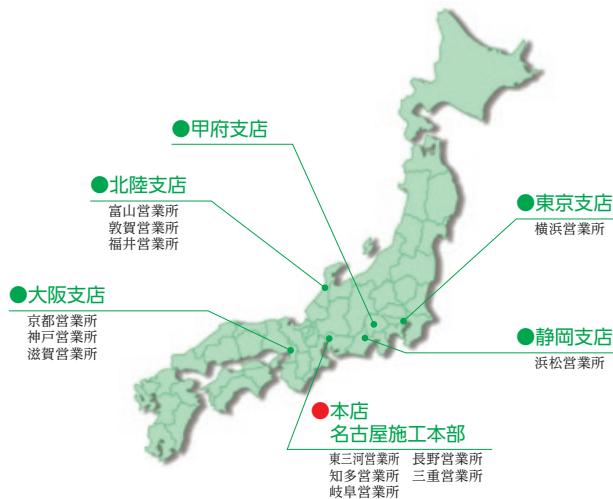
北陸新幹線、小矢部芹川高架橋 (富山県小矢部市)



身延線岩間Bo新設ほか (山梨県西八代郡市)

会社概要

- 商号
名工建設株式会社
- 英文商号
MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 設立
昭和16年6月28日
- 資本金
15億9,450万円
- 発行済株式数
27,060千株
- 従業員数(連結)
1,201名(平成24年9月30日現在)
- 本店所在地
名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
JRセントラルタワーズ34階



取締役及び監査役 (平成24年9月30日現在)

代表取締役社長	野田 豊範
取締役	大川 功
取締役	是永 峻雄
取締役	加藤 雄三
取締役	朝熊 康則
取締役	筑摩 榮
取締役	佐藤 武男
取締役	岡田 裕輝
常勤監査役	山下 啓二
常勤監査役	長門 彰
監査役	前橋 隆介
監査役	福本 豊

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先） （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載URL http://www.meikokensetsu.co.jp/koukoku/index.html

お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

